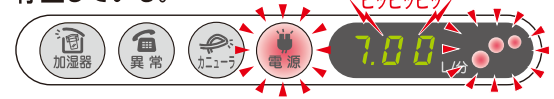


ブザーが鳴っている

お知らせランプと異常ランプが点滅している。



お知らせランプと電源ランプが点滅し、装置が停止している。



お知らせランプが点滅し、カニューラランプが点灯している。



お知らせランプが点滅し、異常ランプとカニューラランプが点灯している。



お知らせランプが点滅し、異常ランプが点灯している。



お知らせランプが点滅し、加湿器ランプが点灯している。



お知らせランプが点滅し、表示パネルに流量が表示されない。



ブザーが鳴っていない

お知らせランプが点滅し、カニューラランプが点灯している。



お知らせランプが点滅し、異常ランプが点灯している。



お知らせランプと加湿器ランプが点灯している。

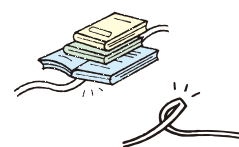


酸素ボンベに切り替えてください。

本しおり表紙の「連絡先」まで連絡してください。

- 電源プラグがコンセントから外れていませんか
- コンセントに電気はきていますか
- 電源スイッチが“切”になっていませんか

カニューラ・延長用チューブのつぶれ、折れ曲がりはありませんか

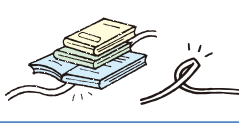


本しおり表紙の「連絡先」まで連絡してください。

加湿器をもう一度正しく取り付けてください

流量設定を正しくやり直してください

カニューラ・延長用チューブのつぶれ、折れ曲がりはありませんか



本しおり表紙の「連絡先」まで連絡してください。

加湿器をもう一度正しく取り付けてください

取扱説明書の「故障かな?と思ったら」の項を見て処置を行っても解決しない場合は、運転スイッチを切って取扱説明書裏表紙あるいは本しおり表紙「連絡先」に連絡してください

患者様向けに、在宅用医療機器の操作に関する動画および操作ガイドを掲載しています。

帝人ファーマ 一般

検索

<https://www.teijin-pharma.co.jp/healthcare/index.html>

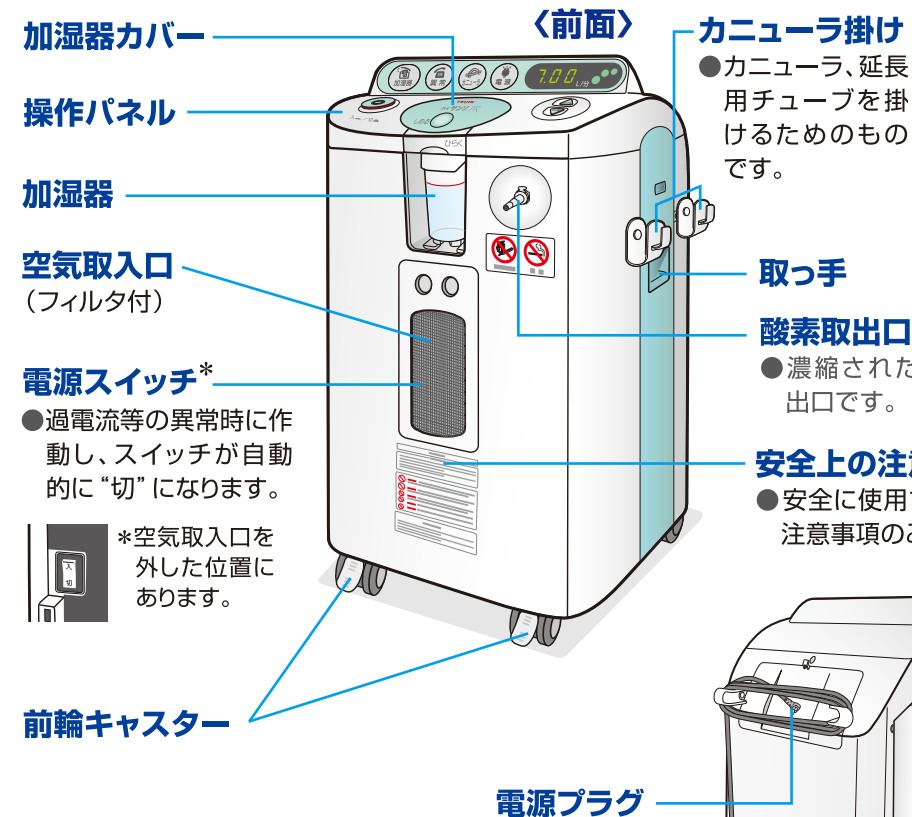


ハイサンソ[®]7R ご使用のしおり

認証番号:222AHBZX00009000
製造販売業者:帝人ファーマ株式会社



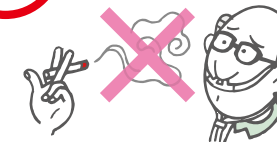
本資材は、取扱説明書の一部を抜粋したものです。
医師の処方および指示に従い、ご使用前に取扱説明書をよく読み、正しくお使いください。



酸素は、それ自体は燃焼しませんが、**燃焼を助ける**ガス(支燃性ガス)です。酸素吸入中は高温の熱源や発火源(スパークを発するおそれのある電気機器等)、特に裸火(タバコ、ライター、ストーブ、マッチ、ロウソク、線香等)の周囲2m以内に近づかないでください。
*やけど、火災のおそれがあります。



酸素吸入を行っているときは、本人はもちろん周りの人も**禁煙**を守ってください。
*やけど、火災のおそれがあります。



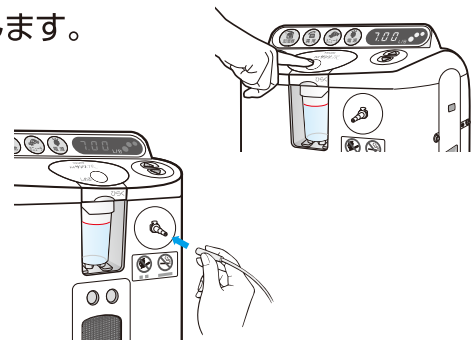
外したカニューラや延長用チューブを**裸火**の周囲2m以内に**近づけない**でください。
*やけど、火災のおそれがあります。



▼ ご使用方法のポイント ▼

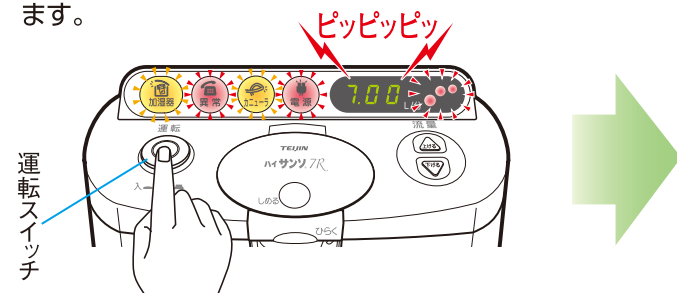
運転の前に:加湿器の確認とカニューラの接続

- 1 加湿器が正しく取り付けられていることを確認します。
水は精製水を使用してください。
- 2 カニューラを酸素取出口に取り付けます。



運転のしかた

- 1 電源プラグが交流100Vのコンセントに差し込まれていることを確認します。
- 2 運転スイッチを押します。
約3秒間「ピッピッピッ」とブザーが鳴り、お知らせランプ（赤）および、表示ランプ[加湿器ランプ（黄）、異常ランプ（赤）、カニューラランプ（黄）、電源ランプ（赤）]が点滅します。



表示ランプが消え、お知らせランプが赤から緑に変わり、酸素が出ます。

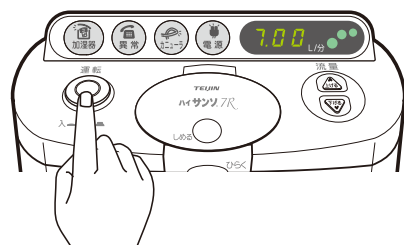


- 3 流量設定ボタンを押して、医師の処方流量に合わせます。
- 4 カニューラを鼻に装着し、吸入を始めます。



停止のしかた

- 1 鼻からカニューラを外し、運転スイッチを押して装置を停止させます。



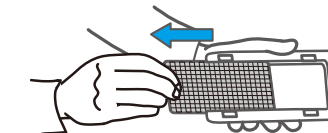
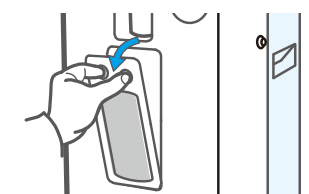
▼ お手入れのしかた ▼

お手入れは、かならず本装置を停止して行ってください。

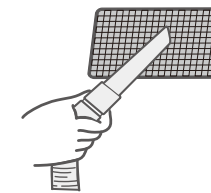
フィルタ

毎日

空気取入口のツマミ部を軽く手前に引くと外れます。（はめるときは軽く押し当てればはまります。）外した空気取入口の黒い部分を上に引くとフィルタが外れます。



フィルタは**毎日掃除してください**。（掃除機等でホコリを取ってください。）

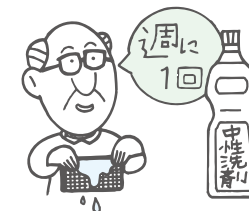


⚠ 注意
ホコリ等による目づまり状態での使用は、故障の原因となります。

毎週

フィルタ

フィルタは**週に1回**洗浄し、清潔を保ってください。（ホコリを落としてから中性洗剤を入れたぬるま湯の中でよく洗い、水道水でよくすすいだ後、乾燥させてください。）



加湿器

週に1回以上は水を取り替えて、加湿ビン・キャップを洗って清潔を保ってください。

⚠ 注意
●キャップ内側のゴムは外さずに洗ってください。
●スポンジ等を使用するとキャップ内側のゴムが傷つき、酸素漏れの原因となります。
●キャップ洗浄後は、水切りを十分に行なってください。

随時

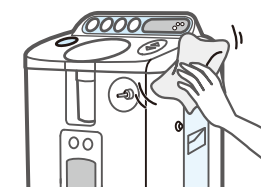
操作パネル

操作パネルにホコリが付いた場合は、乾いた柔らかい布でふいてください。



外装ケース

外装ケースのホコリ等の汚れを取り除くときは乾いた柔らかい布か、よく水をしぼった布で軽くふき取ってください。



⚠ 注意

- 性能保証のため、定期的に装置の点検を行いますのでご了承ください。
- お手入れ（洗浄、ふき取り）には、アルコール類、漂白剤、塩素を含んだ溶液を使用しないでください。
*故障の原因となります。
- しばらくご使用にならなかった装置をご使用になるときは、使用前に装置が正常に作動することを確認してください。